

就職対策講座 言葉遣い（敬体・常体）練習問題①

一、 次の各文を、敬体（です・ます体）に改めましょう。

問1 高校では、ソフトテニス部に所属していた。

問2 私の長所は、誰とでも打ち解けて話ができることだ。

問3 晴れの日には学校まで歩くが、雨の日にはバスを使う。

問4 これは私のではない。

問5 この意見は受け入れられるだろうか。

二、 次の各文を、常体（だ・である体）に改めましょう。

問1 私は昨日、学校に行きませんでした。

問2 それについて調べましたが、よくわかりませんでした。

問3 私は食べたことはありませんが、とても辛いそうです。

問4 明日はおそらく雨が降るでしょう。

問5 その可能性はないでしょうか。

【↓答えは次のページにあります。】

【一：答え】

- 問1 高校では、ソフトテニス部に所属していました。
- 問2 私の長所は、誰とでも打ち解けて話ができることです。
- 問3 晴れの日には学校まで歩きますが、雨の日にはバスを使います。
- 問4 これは私ではありません。
- 問5 この意見は受け入れられるでしょうか。

【二：答え】

- 問1 私は昨日、学校に行かなかった。
- 問2 それについて調べたが、よくわからなかった。
- 問3 私は食べたことはないが、とても辛いそうだ。
- 問4 明日はおそらく雨が降るだろう。
- 問5 その可能性はないだろうか。

※ポイント

- ・常体（だ・である体）と敬体（です・ます体）は、使い分けられるようになりましょう。
- ・常体（だ・である体）、敬体（です・ます体）は一つの文章の中で統一しましょう。
- ・面接のとき、小論文を書くとき、など場面や状況に応じた使い分けが必要です。どのような時に用いるのがふさわしいか普段の生活の中で考えてみましょう。